

早稲田大学 理工学部 生物 講評

〔総合分析〕

出題形式	記述式
試験時間	理科 120 分

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
I	代謝など小問集合	教科書・図説をきちんと学習できていれば大丈夫であろう。	基礎～標準
II	個体群と環境	問題文と図から判断する記述の設問は苦勞させられたのではなかろうか。 問4は積算温度のマス幅から判断した。	やや難

〔総合コメント〕

<p>これまでに比べ、やや難しくなった。</p> <p>単に暗記するだけでなく、問題文の内容をきちんと理解して考察を加えるトレーニングをする必要がある。</p> <p>ちなみに〔II〕の原典は、1972年刊「アメリカシロヒトリ」(中央公論)。</p>
